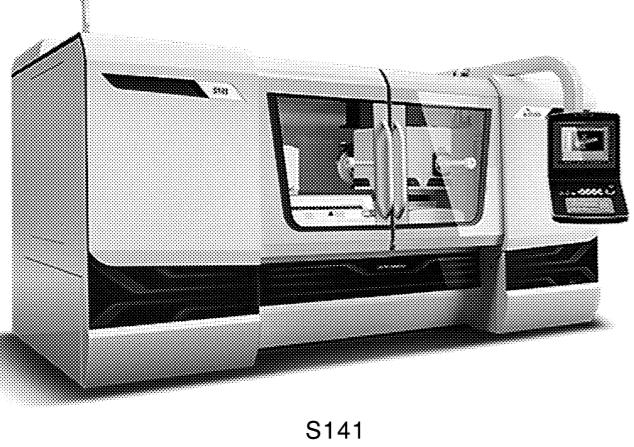


高精度・高生産性を

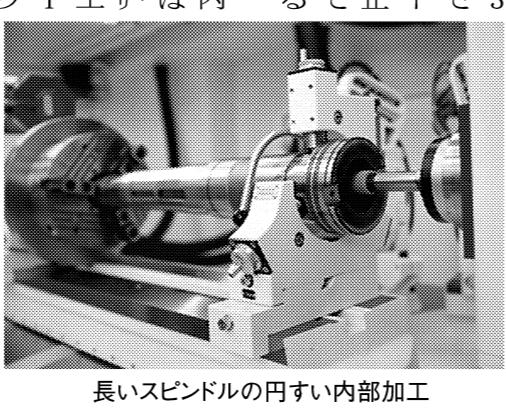


S141

はじめに
スチューダーは2014
年、高精度円筒研削盤で
ある「S141」を発売
した。スピンドルなどの
内径テーパー、端面外
径が自動研削できる機種
であり、これまでスチュ
ーダーのラインアップに欠
けていた分野、すなわち

長いワークの加工分野に
おいて新しい展開を図る
戦略的な製品である。
S141の開発には、
数十年間にわたって培っ
た研削技術陣のノウハ
ウが詰み込まれ、また設
計上でも蓄積された確固
とした最先端の知識が生

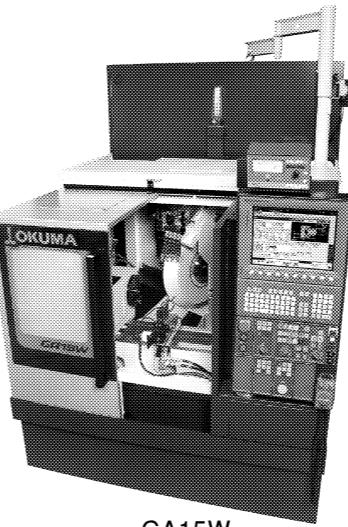
スチューダテック セールスマネージャー 宮田 高



長いスピンドルの円すい内部加工

かされている。信頼性の
ある品質と精度を長年保
つことはもちろん、操作
のしやすさなど、現場に
即した製品となることを
大きな目標としている。
S141を、人間工学に基
づく設計や使い勝手の良
さである。大きなスピンドル
やワームや研削砥石を
交換するときには、アクリ
セスの良さが最大限に発
揮される。装備の組み替え
やコントロール装置の
プログラミング変更が迅
速に行えることで、ダウ
ントタイムの短縮に、なが
り、単品や大量品の加工
に効率的で柔軟性がある。
最大ワーク長300mmに対
応する最大のワーク長さ
が300mm、700mmの3機
種がある。特に得意とする
S141シリーズは対
応する最大のワーク長さ
が300mm、700mmの3機
種がある。特に得意とする

S141は、これまでスチュ
ーダーのラインアップに欠
けていた分野、すなわち



オーケマの研削盤
について
オーケマの研削盤の歴
史は古く、万能工具研削
盤を1918年に製造開
始して以来、さまざま
な研削盤を世に送り出し、
約100年の歴史を持
つ。現在は、数値制御
(NC)円筒研削盤と
C内面研削盤を製造す
る、高剛性、高精度を
特徴とした幅広い分野でご
使用いただいている。

円筒研削盤について

は、心間距離350mm
から3150mmのシ
リーズを持っているが、新
たに、小型機を開発し2
014年JIMTOFに
おいて発表したので紹介
する。

新機種GA15W

は、間隔距離350mm
から3150mmのシリ
ーズを持っているが、新
たに、小型機を開発し2
014年JIMTOFに
おいて発表したので紹介
する。

GA15W

は、間隔距離350mm
から3150mmのシリ
ーズを持っているが、新
たに、小型機を開発し2
014年JIMTOFに
おいて発表したので紹介
する。

GA15W